



いすぐみだより

2022年度 1月号



社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園

明けましておめでとうございます！本年もよろしくお願ひいたします。

4月からは幼児クラスに仲間入りですね。幼児クラスになると行事や様々な活動があります。残り3ヶ月はまだまだ乳児クラス、たっぷり甘えて思いきり楽しく過ごしていきたいです。



幼児クラスへの進級に向け、活動の様々な点で自分でできることを増やしていています。着替えの際、自分で好きな服を選んで着替えますが、いつもは脱いだままグチャグチャッとカゴに入れていたのですが、「うさぎ組は自分で畳んでしまってるんだって」と話した途端、床に広げてせっせと自分で畳み、「先生見てー」「こう？」と頑張る姿がとても可愛らしかったです。また、コップを使った後は自分で水でゆすいでカゴに片づけていますが、1月からは食事前や戸外遊び後のうがいもおこなっていきたくと思います。

散歩の時、今までは友だちと手を繋いで保育者とも繋いでいましたが、最近では2列になって友だちと手を繋ぎ、保育者とは繋がらず前の友だちについて歩けるようになってきています。まだまだ列からはみ出してしまふことありますが、「誰の後ろ歩くのかな？」と声を掛けると「〇〇ちゃん！」と列に戻っていきます。

『うさぎ組になる』というワードがりす組全体のやる気に繋がっているようなので、子どもたちの負担にならないように声をかけていきたくと思います！1月からは給食の時間が15分遅くなり、11時30分からになります。お昼寝の時間も15分ずれて、初めは生活リズムに慣れるのに時間がかかるかもしれませんが、午前中たくさん遊べるようになるので、少し遠くまで足を伸ばして散歩に行けると良いなと思います。



クリスマス制作

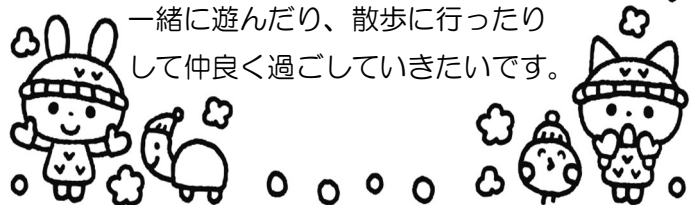


クリスマスの制作で、トナカイの帽子を作りました。顔に自由に模様を描いてパーツを貼って…と思っていたら、みんな目や口等先にパーツを描いていて、自分で描いた目の上にまた目を貼って、と楽しんでいました。トナカイの耳には、短冊形の折り紙を自分で破ってペタペタのりで貼ります。自力であつという間に破る子もいれば、ピリッと破るのが難しくて、「できない～！！」と顔を真っ赤にして叫ぶ子も！鼻には好きな色の丸いクラフトモールを選んでボンドで貼りました。角は自分の手形！赤青緑の中から好きな色の絵の具を筆で手の平に塗ると、「ふいふい♪」「くすぐったいよ～」と笑いながら楽しむ子どもたち。カラフルで、表情豊かなトナカイの帽子ができあがりしました！自分の作った帽子を被って友だちと見せ合い、「被って帰るんだー！！」と嬉しそうに話す子どもたちでしたよ。



* ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ *

最近、異年齢での関わりが増えてきているりす組。園庭に行くと、「お姉ちゃーん！」と年上のお兄さんお姉さんを探して一緒にままごとをしたり、追いかっこやかくれんぼを楽しんでいます。少し前まで保育者に甘えながら過ごしていた子が、今では「お姉さんが良いの！」と話すようになり、少し寂しいような…でも成長を嬉しく思います。今後も



一緒に遊んだり、散歩に行ったりして仲良く過ごしていきたいです。

お忙しい中、個人面談の時間を作っていただき、ご協力ありがとうございました。話し足りない、聞き忘れた等ありましたら、いつでもお声掛けください。

